

令和2年度 第3回 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会
スクールバス運行管理部会 議事録

審議会等名 令和2年度 第3回 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会ス
クールバス運行管理部会

日 時 令和3年1月20日(水) 午後6時30分～午後8時20分

会 場 南河内中学校 ランチルーム

出席者 蓬田 優 部員、宇賀地平 部員、川田玲子 部員、稲見光江 部員、
大庭晴美 部員、稲見俊幸 部員、鶴見昌佐子 部員、松本裕子 部員、
森岡紀子 部員、人見佳代子 部員、星野良子 部員、石田洋江 部員、
星野友保 部員、近藤善昭 部員、田澤孝一 部員

【欠席委員】 なし

市側出席者 (事務局) 森口哲二 同課主幹、
上野保久 同課小中一貫教育統括コーディネーター

公開・非公開別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴人 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和3年1月21日

1 開会(森口主幹)

2 部会長あいさつ(蓬田優部会長)

皆さんこんばんは。毎日寒い日が続きますが、今日は大寒の入りということです。大寒というのは、一番寒さが厳しいということで、今日から節句までが一番厳しい季節なのだと言われていると新聞に書いてありました。また、毎日、コロナの関連情報が報告されています。市内においても、クラスターが発生したということですが、いずれにしても、生活習慣の中で、感染しない、させないということで、手洗い、マスク着用を励行し、接客等を心がけて、できる限り感染しないようにお互いに気をつけていきたいと思っております。今日の部会の内容としましては、報告事項と、議事が1件ということです。議事数としましては、多くはないのですが、内容的には重要な部分であります。また、ご家庭からアンケートをいただきまして、広範囲に渡りまして、いろいろなご意見をいただきましたので、そういったものもある程度詰めていきたいと思っております。この時期なので、できるだけ短時間の会議にしたいと思いましたが、多少は時間がかかると思っています。予定時刻には終わるようにしたいと思いますので、皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

3 報告

(1) スクールバス運行保護者説明会及びアンケート結果について

(蓬田部会長) スクールバス運行保護者説明会及びアンケート結果について、事務局より報告をお願いします。

(森口主幹) [資料1：南河内小中学校スクールバス運行における保護者説明会及びアンケート結果について説明]

- (上野CO) [資料2、3：通学班別スクールバス乗車停留所希望一覧(R1.1.12現在)、スクールバス乗車停留所希望調査でのご意見について説明]
- (蓬田部会長) ただいま、事務局より全般的な説明がありました。個別のご意見につきましては、この後の議事で詳しく伺いたいと思います。全体的なご意見がございましたらお願いします。
- それでは、議事に入ります。

4 議事

(1) スクールバス運行ルートについて

- (蓬田部会長) 本日の進め方として、ルート1から順に検討していき、最後にピストン輸送について検討していきたいと思いますが、いかがでしょうか。
- スクールバス運行ルートについて、事務局より説明をお願いします。
- (上野CO) [資料4：スクールバス運行ルート案(アンケート結果から。R3.0.14現在)について説明]
- (蓬田部会長) それでは、まずルート1について、アンケートのご意見を踏まえて事務局から説明をお願いします。
- (上野CO) ルート1とルート2はそのままの案です。
- (蓬田部会長) ルート1について、ご意見・ご質問はございますか。
- (稲見俊部員) 特に変わったところがない場合は、先に進めてよいと思います。
- (蓬田部会長) それでよろしいですか。それでは、検討事項があるところの説明をお願いします。では、ルート3について説明をお願いします。
- (上野CO) ルート3については、乗車範囲外になりますが、東田中・下文狭地区の児童についてご検討をお願いします。薬師寺小区のご意見にもありましたが、東田中地区から3人、下文狭地区から新入生が1人います。この地区の児童は、南河内小中学校に通学する場合、1km以上に渡り人家が全くない所を歩いていくことになります。ご意見の「東田中公民館」を駐車場にすることは難しいですが、「谷地賀橋西墓地」まで来てくれれば乗せることができます。下文狭の児童も同様です。通学の安全について他地区より条件が悪いので、2km圏外の条件から外れますが、乗車を許可してもよいのではないかと思います。例外を作るのはよくないというご意見もあろうかと思いますが、たいへん困難な状況と思われるので、ご検討をお願いします。
- (蓬田部会長) ただ今、ルート3について説明があったわけですがけれども、そのコースの4番目の「谷地賀橋西側墓地」について、ご意見の中には、もとの河南バスが置いてあったところがよいというご意見があったと思いますが、その辺の所は検討しましたか。
- (上野CO) 舗装してありまして、場所としては悪くないかと思います。
- (蓬田部会長) 東田中の3人と下文狭の1人の児童が来るとすると、遠くなってしまいますか。
- (上野CO) 坂を登っていくので、やや遠くなると思います。それでも、舗装がされており、部会において「よい」ということであればそちらに換えてもいいと思います。

- (蓬田部会長) バス停としてはいいですね。そこは自由に使えるのですか。
- (上野CO) おそらく、ご意見を出された方の土地で、停留所として使わせるという意味だと思います。
- (蓬田部会長) もしその辺のことがクリアできれば停留所には可能ということですか。皆さんいかがでしょうか。
- (領き) では、確認をして、可能ならそこに変更ということでよろしく願います。
- (田澤部員) ルート3では、東田中と下文狭の方を、乗車対象として加えるということについて検討いただきたいということが事務局から出されましたが、説明を補足します。この2つの自治会は、先ほど説明にもありましたように、2km圏内で、通常では乗車対象にならない方々です。東田中の子どもたちは、谷地賀の子どもたちが登校する途中で合流して、登校班に混ざって来ているという状況です。開校時に、合流する班がなくなって、単独で東田中の児童たちが登下校するとなると、最大で3人しかいません。下文狭については、1人しか入学しないということなので、登校班は組めません。他の地区の場合ですと、人数の少なかった場合についても、学校に近づくにつれて他の地区の登校班に混ざって登校することが可能です。下文狭の児童が東田中の児童と組むにしても、下文狭から東田中に合流し、学校に向かうと、その間に人家がほとんどない道を歩いて登下校するということになり、子どもたちの安全性の確保については、非常に難しいのではないかと思います。今後も、人数的には増えるような見込みもなく、西田中まで行かないと、他の班と合流できない状況が想定されます。そういう状況を考えますと、4人の子どもたちについては、2km圏外という条件からいいますと例外になりますが、配慮してもいいのではないかと事務局としては考えました。この後の準備委員会、推進協議会で議論をしていただくために、この部会で、認めていくかどうか等、ご検討願いたいというのが提案です。この地域の方からもお電話やお問い合わせいただいて事務局としても検討し、先日の説明会でもご意見いただいて、実情等は十分聞き取らせていただいています。
- (蓬田部会長) この東田中の3人の児童は、学年はどのようなようですか。
- (上野CO) 4年生が1人、2年生が1人、新入児が1人です。下文狭が、新入生が1人です。開校時は、東田中が、6年生、4年生、2年生で、下文狭は、1年生ということになります。
- (稲見俊部員) 2km圏外という条件があるのに、圏内の人に状況によって乗車を許可すると、際限がなくなると思います。登校班が組めなければ、登校班が組める途中まで送っていくとか、ボランティアの方に途中まで行ってもらうとか、保護者が責任をもつべきだと思います。責任をもって認めますというのであれば、それでもいいと思いますが、これから先ずっと責任がとれるのか疑問です。例外を一度認めてしまうと、いろいろ問題があるのではないかと思います。
- (蓬田部会長) 一番の問題というか後々まで課題として残ってくるのは、例外を認めた

場合の例外の条件的なものだと思います。その時の感情的な意見、かわいそうだからとか、安全性が心配だからとか、そういうものは大きな論点になってくるのだろうけれども、そういったものについて条件を何点か設けて、その条件に合わせて最終的に判断するということにしておくべきだと思います。何か根拠がないと、後々の問題として残ってしまうので、その根拠となる条件をもう少し煮詰めていった方がいいと思います。

(田澤部員)

今回その条件を検討するに当たっては、まず、「登校班を組める状況があるかどうか」ということです。次に、「人数の少ない班については、どこかで合流できる班が近くにあるかどうか」ということです。人数が少ない班であっても、学校に向かうにつれて、人数が増えれば、ある程度の集合体になって移動できると考えました。3つめは、「人家のあるところを通る」ことが挙げられます。その3つに照らし合わせると、下文狭の子については、登校班は組めないという状況です。東田中につきましては、現状3人いればどうにかぎりぎり登校班は組めますが、合流できる班がいないということです。また、下文狭も東田中も、学校に向かう途中、ほとんど人家のないところを通らねばなりません。現状、徒歩通学として挙がっているところで、3つの条件を満たしていないところは、東田中と下文狭だけです。ご意見として、薬師寺の4丁目あたりの方も、人数的には、3人とか5人の所もあります。それでも、学校に向かうにつれて、ある程度集合体ができますので、時間調整とかも必要かとは思いますが、登下校はある程度は大丈夫かと思えます。以上の3つを条件として挙げておけば、今後例外規定として対応できるのではないかと事務局としては考えました。この3つと、本日皆さんからのご意見を整理して明確にすれば、例外を認める説明ができるのではないかと考えています。

(蓬田部会長)

今、3点、また、他にあれば、そういったものを条件として加えて、例外を認めることの根拠にするということですが、いかがですか。

(稲見俊部員)

地域説明会では、境界にある5丁目の方のご意見がありましたが、提案のようになる場合、5丁目の方々は納得するのでしょうか。

(田澤部員)

納得いただいているかどうかはわかりませんが、以前にその話をしたときに、こういうわけで歩いていただきたいと説明して、その後にも、説明やご意見を聞く機会があったのですが、今回の説明会やアンケートではご意見をいただけていないので、ある程度、ご納得はいただいていると思っております。5丁目の子どもたちについては、人数もある程度いるので、集団での登校ができるのではないかと事務局としては考えています。

(森岡部員)

登校班を組めるかどうかの基準として、3人は登校班が組めるという人数なのでしょう。基準人数の記載があると、納得するのではないのでしょうか。結局その中で2人が休んだら、1人は送っていったらいいとか、次の班までは親御さんが送っていくとか、現在各学校でどのようにしているかわかりませんが、決めておけばいいと思います。基準人数を満たしていても、低学年だけでの4人も怖いし、そういう対応を考えておくといいと思います。

(蓬田部会長)

例えば、休んだとき、1人になるとか2人になるとか出てきますよね。そ

ういうときどうするか、対応しなければなりませんね。

(森岡部員)

そういう突発的な場合は、親御さんが対応してくださいということを、言った方がいいと思います。

(田澤部員)

登校班についての明確な基準の人数はありません。東田中については、組めるとしても3人がぎりぎりかなということで、予想でしかありません。通常では、何人ぐらいが適当であるのかは明確にできません。ここで、この人数にしようということを決めることはできると思うのですが、実際、乗車対象になっていないところでも、3人ぐらいの班もあります。ただ、その子たちは、学校に近づけば他の登校班と合流も可能なので、登校班の再編成ということで進めていけると思います。その時に、今までのご意見にありましたように突発的な場合は保護者の責任でということ、お願いをしていかなければならないかなと思っています。通常、単独の班では、低学年だけになってしまうというときには、近くの班に上級学年がいれば、そこといっしょになるとか、そこまでは保護者または地域の方に見守っていただくということになると思います。ですから、そういう人の目があるかどうかということも含めて、人家がないもしくは薄いという所については配慮が必要なのではないかと考えました。今回、東田中の例や下文狭の例は、学校と自宅の間に人家がないというのが一番配慮する部分であると思います。実際、学校ではどういうふうに対応されているかということ、小学校の教頭先生に教えていただくとありがたいと思います。

(人見部員)

薬師寺小学校の例を申し上げますと、登校班決めについては、育成会にお願いしています。3人というところもありますし、日生団地は昨年度高学年がいなかったことがありまして、育成会の役員の方から、「どうしたらいいだろうか。」と問い合わせを受けました。結果的に、おじいちゃんやおばあちゃんなどのお家にいる方が付いてくるということになりました。学校に近づくにしたがって、他の登校班と一緒に塊になって歩いてくるという状況になっています。帰りは、途中までお迎えに来ているようです。そのあたりは、学校でははっきりと把握はしていません。このように、安全については、保護者の方が配慮しているという状況です。ちなみに、例えば、5人の内3人がお休みで、2人しか登校しないというときも、班の中で、保護者同士が連絡を取り合って、送っていきましょうということになるようです。学校ではもちろん、それについては、いいとも悪いとも申し上げていないのですけれども、暗黙の了解で、学校の近くまで、送ってきているというのが現状のようです。

(石田部員)

同じです。

(星野良部員)

同じです。

(蓬田部会長)

なかなかここで、はっきり皆さんに決めていただくというのは難しいと思うので、条件の付帯的な部分等細かいところ検討し、その辺を整備して、次回にそれを示していただけますか。みなさん、それでよろしいですか。

(頷き)

- (鶴見部員) 運行管理部会としては、正式には、運行ルートに乗せるべきではないと思います。正式なルートとして、ここで決めましたということはしたくありません。なぜかという、意見書の中でも、「指針を示してくれ」という意見があるので、現段階で、運行ルートを言うべきではないと思うからです。指針を示し、そこに該当する人の申請制度にして、受け付けた申請をこの会議で、該当します、該当しませんという形でやっていただきたいと思います。ここで決定事項にしてしまうと、今後、運営がやりにくくなると思います。
- (蓬田部会長) ここでは、決定にはならないと思います。
- (鶴見部員) 今後、あらゆる場で、この資料が発表されたときに、ここはなんだという指摘があると思います。そういう批判を浴びたくありません。
- (蓬田部会長) この資料というのは、一応この部会の中で皆さんのご意見を伺うというような段階ですので、ここで決定するというものではありません。上位の会議がありまして、最終段階がありますので、あくまでもそこで最終的には決めることであって、ここでは皆さん方のご意見をいただくという場です。ですから、決定の機関ではないということだけをご理解いただきたいと思います。
- (田澤部員) 説明会ではこの資料を使っています。
- (蓬田部会長) 学校説明会の段階では、決定事項ではないから、皆さんのご意見をいただいて、その参考資料ということで示している段階ですよ。取り方によっては、それは決定事項としてとられるかも知れません。その辺のところはやはり事務局の方で、誤解を受けないように、意識して話をして行かなくてはならないかも知れませんね。
- (田澤部員) この部会で皆さんのご意見をもらわないと、事務局としても先に進めません。鶴見部員のおっしゃる「指針」というのは、ご意見にもあった、このスクールバスが「サービス」なのか「ツール」なのかということでしょうか。
- (鶴見部員) ご意見には、「指針を示してください。」とありますが、指針を示せていないと思います。指針が示せないと、判断できないということだと思います。
- (田澤部員) それを、どこまでできるかできないかを事務局として出して欲しいということですね。
- (稲見部員) 利用範囲外であれば、例えば例外を希望する人が、市役所に申請して、市役所が判断して、その都度、申請があった場合に検討するというのであれば、いいのではないと思います。
- (田澤部員) 市として制度を整備し、申請があった場合、その条件に合致すれば乗車対象にするということでしょうか。それでは、例外の条件も含めて、まとめたものを提案として作り、部員の皆さんにお送りさせていただき、ご意見をいただくという形でやらせていただきたいと思います。
- (蓬田部会長) 想定される「例外」というものを、もし、考えているようでしたら、それも合わせて、皆さんに示して、ご意見をいただくといいと思います。そういうことでよろしいですか。次回というとき期的にいつになるかわからないので、その前に、整備して、皆さんにお送りするということなので、そ

の時に、ご意見があれば伺いたいと思います。では、続けて、ルート4、ルート5について事務局より説明をお願いします。

(上野CO)

ルート4では、二つの側面から検討していただきたいと思います。

一つは、本日判明したのですが、アンケートの回答で「南河内東公民館」を希望していた児童が「吉田東小学校」に変更になったことで、ルート4が29人となり、乗り切れなくなってしまったということです。もう一つは、磯部自治会や保護者の多数が「磯部公民館」を停留所候補地に入れて欲しいというご意見があるということです。事務局としては、「磯部公民館」を停留所にするすることで、超過人数の件も解決すると考えております。ご検討、よろしくお願いします。

ルート5については、ルート5の「下吉田舟戸大橋下」について、本日、その停留所はいらぬという話がありました。ご意見にも、「停留所に行くまでの道に歩道がないため、危険を感じる。停留所としては適切ではないのではないか。」というご意見がありました。カットするか、そのまま存続するかということをご検討いただきたいと思います。

(星野良部員)

対象のご家庭にお聞きしましたところ、「これまで、集合場所までは車で送迎していたので、大きな道沿いを歩く習慣がついていないということ。その道に歩道がないことという理由で、今後も、「下吉田舟戸大橋下」まで車で送迎することになる、その場合、「南河内東公民館」の方が行きやすいので、できればそちらにして欲しい。」ということでした。利用する方ご自身のご意見ですので、「下吉田舟戸大橋下」をカットして大丈夫だと思います。カットすることについて、「そのようにしていただければありがたい。」というお話もいただいておりますので、できれば舟戸大橋下をカットしていただいて、停留所が一つ減った分、「磯部公民館」を加えていただきたいと思います。磯部地区の方々には、吉田東小学校の学童が残ると思っていたようで、残るのだったら東小学校でいいということだったのですが、「学童がないのなら、わざわざ行くのはどうか。他の地区のように、磯部公民館を停留所にいて欲しい。」ということになりました。その気持ちが大きくなり、自治会長名の文書まで出るようになったという次第です。そういうことで、「下吉田舟戸大橋下」はわざわざ追加していただいたところなのですが、カットし、「磯部公民館」を追加していただければと思います。ご検討よろしくお願いします。

(蓬田部会長)

そうすると、ルート4に「磯部公民館」を入れることになった場合には、「上川島消防小屋」、「吉田東小学校」、「磯部公民館」という順番になりますか。

(上野CO)

そのままですと、人数超過が解消できませんので、「磯部公民館」は別のルートに組み込むことになると思います。

(蓬田部会長)

まずは、「磯部公民館」を停留所に加えるということと、「下吉田舟戸大橋下」はカットするというので、お話があったわけですが、いかがでしょうか。宇賀地部員いかがですか。

(宇賀地部員)

親としても安心です。また、自治会として、これだけの意見がまとまっているので、お願いしたいと思います。もともと候補には入っていたと思う

のですけれど、磯部公民館が候補から外れた理由は何でしたか。

(上野CO)

これまでも候補地には挙がっていましたが、そこから次の停留所等に向かうには、その先の道が狭くて、また大通りまで戻らねばならない。スムーズな運行が難しいということで、吉田東小まで来ていただくのがよいのではないかというご意見だったと思います。スペースの面では非常にいい場所ではあると思います。

(宇賀地部員)

バスがUターンできるスペースは十分にあると思います。一方通行でルートを進んでいかなければならないという決まりがあるわけでもないし、大通りまで遠いわけでもない。東小学校のメイン通りから公民館にもすぐ行けますし、2, 3分くらいのものだと思います。

(上野CO)

多くの候補の中から絞るときに、大通りから入らねばならないという理由で候補から外れたのだと記憶しています。今回、「磯部公民館」を停留所に加えるとすると、コースの途中に入れるのではなく、ここを始発にして、次の停留所に向かうとうまくいくのではないかと思います。

(蓬田部会長)

それでは、超過人数の件もあり、「磯部公民館」を停留所にするということについて、いかがですか。また、「下吉田舟戸大橋下」をカットということですが、よろしいですか。

(領き)

(田澤部員)

「磯部公民館」を追加し、「下吉田舟戸大橋下」をカットするということで了解が得られましたならば、それを考えに入れて作成した別案が用意してあります。お示ししてよろしいでしょうか。

(蓬田部会長)

今出せるのですか。それではお願いします。今後はこれをもとに検討していきたいと思います。

別案について、説明をお願いします。

(資料の配付)

(上野CO)

今お配りしたルート別案について申し上げます。ルート1、2は変わりません。ルート3の「鯉沼公民館」がルート4の始発になり、「鯉沼公民館」、「上川島消防小屋」、「吉田東小学校」となります。ルート5は、「下吉田舟戸大橋下」がカットされて、「南河内東公民館」のみとなります。ルート6は、「磯部公民館」を始発に、「吉田西小学校」、「東根中坪」、「東根公民館」というルートになります。「西坪公園」はルート8の始発になり、「別処山公園北側駐車場」と合わせます。急な変更で、もっとよい組み合わせがあるかも知れませんが、現時点では、この資料でご説明し、ご検討いただきたいと思います。

(蓬田部会長)

それでは、ルート6に「磯部公民館」を新たに加えるということ。ルート8は「別処山公園」が「西坪山公園」と一緒になるということですね。それでは、今日の段階では、この案ということで考えていただいて、また、次回の時にでも、皆さんの意見があれば、検討していただくということでもいいですか。

(森岡部員)

「西坪山公園」から「別処山公園」に行く道はどこを通りますか。

(上野CO)

道は、大通りに出て、仁良川十文字から南に向かいます。

(森岡部員)

台坪山の方の意見で、須藤工業の近くに7人いるのでバス停にして欲し

いというものがありますが、そこを通るならば、一緒に乗せていけませんか。

(上野CO) おっしゃる通りで、通り道なので、ちょうどいいのですが、「別処山公園北側駐車場」から乗る児童が22人で、須藤工業近くの7人は乗り切れません。やはりその7人は、「台坪山公民館」から乗車する児童たちと合流していただかなくてはなりません。

(蓬田部会長) 須藤工業には駐車できないでしょう。

(上野CO) 道ばたになるかと思います。

(森岡部員) 「神社のあたりが寂しい。」というご意見ですが、西坪山の班と合流して、多人数で行っていたのが、少なくなって寂しくなるということだと思います。須藤工業付近に新たにバス停を作るとするのは可能なのでしょうか。

(上野CO) ターンするところはないかも知れません。

(星野良部員) 星の宮神社付近はどうですか。

(森岡部員) 「台坪山公民館」から「須藤工業」に来てそこから大通りに出ることができるのではないのでしょうか。幼稚園バスが通っていますから通れると思います。ただ、「須藤工業」から右に出るのが難しいかも知れません。

(田澤部員) もし、通れるのであれば、そこを追加するかどうか検討すると思います。追加しても、時間のロスはそれほどないと思いますので。

(上野CO) 一回りする形なので、乗り降りが1回増えることにはなりますが、時間のロスは少ないと思います。バスが通ることができるかどうか、また、停められるかどうか、確認してきたいと思います。

(蓬田部会長) 他にありますか。けっこう須藤工業さんの所へという意見はありましたね。「葭葉設備工業」の所への意見もありましたがどうですか。

(上野CO) 「西坪山公園」を「葭葉設備工業」へというご意見がありました。

(川田部員) 子どもたちが「葭葉設備工業」に行くまでに、現時点では歩道がありません。基本的には、バス停までは歩いていくということですから、今、歩道を作っているような工事をしてはいますが、それが1年でできるのかとか、葭葉さんの所に、遠い人が車で行ったら車を止める所があるのかとか、不明なことがあります。

(上野CO) 開校時に6人の児童がいるのですが、家の分布を調べてみると、大通り沿いに5人、新4号近くに一軒だけ離れてあります。「西坪山公園」は、現在、登校班の集合場所になっており、そこから、台坪山方面に向かうということでした。お聞きしましたら、みんな、「西坪山公園」まで、車で送っていくということでしたが、そうですか。

(川田部員) いや、4人は、一端集まって、内側の道を歩いて集合し、遠い子は車で送ってもらってきます。

(上野CO) 候補になった理由は、現在も集合場所になっていること、車の乗り入れができ、雨をよけるあずま屋があるからということでした。近年、リサイクルセンターができて、不特定多数の人が集まるようになり、少し危ないのではないかというご意見もありました。

(森岡部員) 一番遠い所に住んでいますが、現在も車で集合場所まで送迎しているの

で、どちらでも大丈夫です。

(川田部員) 歩道ができれば、いいのですが、歩道がない現在のところは危険だと思います。

(森岡部員) 交通指導員のような方が付き添ってくれるのであれば、可能かも知れませんが、私も難しいと思います。

(上野CO) そうすると、まずは、「西坪山公園」のままの方がよろしいでしょうか。

(川田部員) 現状だと、それがいいと思います。

(森岡部員) 「西坪山公園」が寂しく人気がないということですが、基本的に送迎の際には、出発するまでその場で見ていますので、目が離れるということはないと思います。

(田澤部員) その点につきまして、ご質問の中に、「バスに乗るまで誰か見守りがいるのか」というものがあったのですけれども、それは、順番制にするとかして、保護者の方で対応していただきたいところです。現状、国分寺西小の学区でも、細かいルールはわかりませんが、「交代で、バスが来て乗るまでは見ています。」という話を保護者がされていました。南河内小中学校においても、同様の形で、保護者や地域の人に、見守りの方はお願いしていくことになると思います。通学路の見守りについても、配置は見直さなくてはならないのですが、なるべく危険箇所については、現在ご協力いただいている方にも、引き続き見守りをしていただけるように、また、地域の人にも、機会を見つけてお願いして行こうと思っています。

(蓬田部会長) それでは、「西坪山公園」はそのままの方が、現状ではよろしいですか。それでは、「西坪山公園」はそのままということでお願いします。次の説明をお願いします。

(上野CO) 次に、ルート6のところで、吉田西小学校に寄せられたご意見ですが、それは、「吉田西小学校」の周りには人家がなく人の目が届かない。そこを停留所にするよりは、学校と的場・上坪山の間にある「秋商のガソリンスタンド」を代替の停留所にしてはどうか。」というご意見でした。秋商さんに伺うと、「停留所にしてもよい」ということでした。ご検討をお願いします。それに伴いまして、もし、「秋商ガソリンスタンド」になりましたら、そのまま農道を北上すれば、「東根中坪」「東根公民館」に向かうことができます。そこで、「東根中坪」が、東側のその大きい農道上まで出てきてもらえれば、更にスムーズになります。「ガソリンスタンド」と合わせて、提案します。

(田澤部員) 新しいルートで行くと、「磯部公民館」から来て、その「ガソリンスタンド」の横を北上し、これまでは、西坪山公園から来ていましたが、西から入ってこないで、東から入ることになりますね。

(上野CO) そうです、その道を北上し、「東根中坪」の方もここまで出てきていただくとありがたいと思います。

(松本部員) 吉田西小学校の北側に住む児童が一人いるのですが、西小学校が近かったのに、遠くなってしまいます。「秋商ガソリンスタンド」から吉田西小学校西側を回って、味根付近で一人乗せて中坪まで行くというコースをとっていくのはどうでしょうか。通りが少なく、バスが停まっても

影響がないと思いますので。

(上野CO) 停留所を1つ増やすということですね。

(田澤部員) 「磯部公民館」がスタートになることによって、それが可能になるわけですね。

(稲見俊部員) そのルートは、的場のすぐ脇を通ってくるわけですよね。意見書にありましたが、「的場のところにも停留所を設けてくれ。」という意見も出ている状況です。今話題になっているところに停留所を作った場合に、経路上にある的場も作って欲しいということになり、みんな、近くを回って拾って行って欲しいと言いだめると思います。

(上野CO) その味根の児童にも、歩いてきてもらうのは難しいでしょうか。的場、上坪山の児童も、「秋商ガソリンスタンド」まで歩いてもらうとなれば、みんながこの大きい農道に集まって来るとい形になります。1人だからとないがしろにしているわけではありませんが、その1人の児童を拾いに行く状況を作ると、きりがなくなってしまうので、歩ける距離であるならば、この児童もガソリンスタンドまで歩いてもらう、的場、上坪山の児童も歩いてきてもらうというのはどうでしょうか。「東根中坪」の児童は、大きい農道まで出てきてもらうのは難しいですか。

(松本部員) 大丈夫だと思います。

(蓬田部会長) 道路上で停まることはできますか。通行の邪魔になりませんか。

(上野CO) 路端停車になりますが、車とのすれ違いはできます。後方から来た車は、停車中のバスを対向車に注意しながら追い抜いていくことになると思います。

(蓬田部会長) 停車時間はそんなに長くはないから、大丈夫ですね。それでは、ルート6は「磯部公民館」から「秋商ガソリンスタンド」、そして北上して、「中坪東大通り」のところで乗せて、「東根公民館」に行き、そのまま学校へというルートですね。

(田澤部員) 「東根中坪」と「東根公民館」を一緒にするというのは難しいですか。

(松本部員) 中坪付近から「東根公民館」へ行くのが遠いから「東根中坪」に停留所を設けたと思います。

(田澤部員) ご意見の中に、「東根だけ停留所が2つあることがよくわからない。」という意見がありました。事務局としては、2つあるとしても仕方がないであろうと思うのですが、先ほど来のご意見で、たぶん、的場の方の心情も考えるとどうかということもあるのですが。

(蓬田部会長) ルートが変わりましたからね。前のルートだと、ちょうど中坪を通るからいいのですが。

(上野CO) 「中坪の人も大通りまで出てきてもらうのですよ。」ということになれば、的場付近の方々にも了承してもらえないのではないのでしょうか。

(松本部員) 大きい農道まで出てきて待っているのだったら、「東根公民館」で待っていた方が、安全かも知れません。そんなに距離は変わらないですし。

(田澤部員) 学校から反対方向に離れる場所になってしまうのですが、そうしていただければ、退避場所としては使えると思います。

(蓬田部会長) 学校までと、「東根公民館」までとだと、どちらが近いですか。

- (松本部員) 東根公民館の方が近いと思います。
- (田澤部員) それが可能であれば、そうしていただいた方がいいかもしれません。
- (松本部員) 「東根中坪」はなくして「東根公民館」でいいと思います。
- (蓬田部会長) それでは、「東根中坪」はなくして、「東根公民館」にするということでもいいですか。それでは、そのようにお願いします。今日の段階では、以上のような検討で行きたいと思います。今日の検討を整理しておいていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。では、ピストン輸送について、説明をお願いします。
- (上野CO) 資料：「スクールバス運行に関する基本的な考え方及び検討事項」について説明
- (蓬田部会長) 今、ピストン輸送について説明がありましたが。皆さんからご意見がありましたら、お願いします。
- (田澤部員) 一つ報告させていただきますと、資料の2台目の「6丁目公民館」との組み方ですが、「6丁目公民館」は人数が多いので単独でバスを使います。距離も、ぎりぎり2km圏外なものですから、「6丁目公民館」にかかる時間は、往復10分くらいです。そうなりますと、6丁目と組んだグループは、ピストン輸送を考えますと、普通ですと、早番・遅番という考えで行うのですが、「6丁目公民館」を早番にした場合には、早く着き過ぎてしまうということになりまして、早番・遅番については、この場合はできないということになります。4台目の5と7の組み合わせは、やろうと思えば、早番・遅番のサイクルは可能ですが、もしかするとこれも少し難しいということになれば、通年変わらず、次年度は組み方を変えて年度交代にするということになります。学校に入る時間を7時55分に設定をしますと、早く着き過ぎるお子さんが出てしまうので、早番・遅番の考え方ができなくなると思います。利用の皆さんには、事務局の方で説明はしていかなければならないと思いますが、部会の皆さんには、事前にご了承いただいて、この案でやらせていただければと思います。
- また、8ルートということ協議はさせていただいているのですが、予算的に8台は厳しいということで、上部の会議でも、どうにか少しでも効率よく運用できるようなものを検討して欲しいとの要望があります。そこで、5台案か、6台案か事務局で練りましたが、5台案ではやはり子どもたちが、学校に着く時間や学校の始業時間等を考えると難しい面があります。学校の始業時間を遅らせればいいという考えもありますが、そうしますと、帰る時間もまた全体に遅れますので、そういうことを踏まえまして、事務局としては、今回この6台案ということで示させていただきました。ご意見をいただければと思います。
- (蓬田部会長) ただ今説明があった通りでございます。台数面のことも含めて上の会議から指示があったようで、そういった面も考えた上で6台案を示させていただきました。何かご意見ありますか。
- (森岡部員) 8ルートあるのだから、8台で運行をすればいいのではないかという保護者がいると思います。1台年間いくらかかるかなど、費用面を数字で出せばいいと思います。いろいろな細かいところは、数字で出した方が、分

かりやすく、また、分かってもらえるのではないかと思います。そういうところを、保護者に説明するときに、はっきり言った方がいいのではないかと思います。

(蓬田部会長) 概算はもう出ているのですよね。それでは、地域や保護者への説明の際に今の意見も含めて進めてください。

(稲見俊部員) 最後まで、8台の運行を通してもらいたいと思います。コストがかかるのはわかりますが、基本的には8台の運行をベースに頑張ってもらいたいと思います。また、早番・遅番を取り入れるのは厳しいということになると、早番のところは、学校に着くのが早すぎると思います。

(松本部員) 同じ型のバスではなくていいのではないかと思います。例えば、一番少ない15人のところを、15人用のバスにするとか。

(田澤部員) バスについては、今考えているのは29人乗りのマイクロバスです。運転手を入れての定員なので、子どもたちは28人まで乗れます。運行に際しては、マイクロバスでの運行が一番コスト的にも低く抑えられるということです。実際、国分寺小学校で使っているのもその型のマイクロバスになっています。それより小さく15人乗りのものになりますと、なかなかないということです。1台あたり、ざっと650万円が国分寺小学校ではかかっています。大型バスという意見も出たのですが、大型バスは1台2000万円以上年間でかかってしまうということで、かなり額は跳ね上がります。実際には、運行会社との契約で、バスの維持費とか、税金とか、そういうものを全部市が持つものですから、そういうものがかさんでいきますので、コスト面から考えますと、人数も乗れて、道幅が狭いところも入れるということも含めて、29人乗りマイクロバスが一番よいと考えています。

(蓬田部会長) 今、稲見俊部員からご意見がありました。部会としては、そういうご意見があったということを上の方の会議にお伝えしていただくということによろしいでしょうか。

では、そういうことでお願いします。

今の段階では、1台目がルート1、2台目がルート2とルート3のピストン輸送、3台目がルート4、4台目がルート5とルート7のピストン輸送、5台目がルート6、6台目がルート8ということで、案として示していきたいと思います。また、出ましたご意見をさらに検討してよいルート、よい組み合わせがありましたら、提案として部員にも送っていただき、それに対するご意見も含めまして、2月に開催予定の設立準備委員会に報告するというので、進めていきたいと思っておりますので、よろしくご願ひ致します。

(2) その他

(蓬田部会長) その他ですが、皆さんから何かありますか。

なければ事務局の方から何かありますか。

以上で、議事を終了したいと思います。長時間にわたり、ありがとうございました。